

第3回 ごみ処理広域化検討協議会 議事録

日時：令和7年7月18日(金) 10時00分から

場所：富士山南東消防本部三島消防庁舎3階消防センター

発言者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
	1. 開会 2. 確認事項（事務局）
事務局	確認事項（1）広域一般廃棄物処理施設建設候補地選定のフロー、スケジュールについて、<u>資料1</u>及び<u>資料2</u>により説明
会長	事務局から説明があったが、質問、意見はあるか。
各市町	（意見、質問なし）
	3. 協議事項
事務局	協議事項（1）広域一般廃棄物処理施設建設候補地 選定基準について、<u>資料3</u>により説明
会長	事務局から説明があったが、質問、意見はあるか。
長泉町 副町長	2ページ「3 建設候補地選定方法」の(3)において、評価基準は選定委員会が定めることとなっている。しかし、候補地選定の最終的な判断は検討協議会の役割であり、我々にはそれだけの責任があると考えます。建設候補地をどのような基準で評価したか、という評価基準は最も重要な事項であり、検討協議会が決定するように文を改めるべきではないか。 9月の第2回選定委員会で評価項目・評価基準を検討した後、書面開催でも構わないので、検討協議会を開催し、決定すべきである。
会長	選定委員会に評価基準の決定を任せるのではなく、当検討協議会で責任を持つことは必要だと思う。
裾野市 副市長	建設候補地の最終的な判断を行うのが検討協議会であることを考えると、評価基準を選定委員会でご検討いただいた後に、検討協議会の場で確認する作業は必要だと思う。
会長	選定委員会で検討したものを協議会で最終決定するという流れは変わらないと思うが、事務局はどう考えるか。
事務局	検討協議会でそのように決定するのであれば、書面決議という形になってしまうかもしれないが、評価基準についても検討協議会で決定していただくようにする。
会長	長泉町からの提案に三島市は賛同するが、他に意見はあるか。

熱海市 副市長	検討協議会が最終決定をするべきと考える。
函南町 厚生部 長	検討協議会で決定したもので進めていくということで異論なし。重要な事項なので、対面形式の協議を基本として希望するが、事務局から示されたスケジュールもあるので、皆さんの意見により書面協議となるならば、それに従いたい。
会長	皆さんの意見が一致したので、2 ページ「3 建設候補地選定方法」の(3)については、検討協議会が評価基準を定めるという文面に改めることとする。修正に当たっては、事務局で案を作成し、書面協議とさせていただきたい。
会長	他に質問、意見はあるか。
会長	選定基準に概ね 2ha 以上の土地というような基準があるが、すべての基準を網羅しなければ候補地に申し込めないということになるか。
事務局	面積については「概ね」2ha となっているので、それに少し満たない土地は必ずしも申し込めないというものではない。ただ、応募地が 1ha しかない土地であれば、要件から外れるということにはなる。
会長	4 ページに、除外対象となる 12 の法令が示されているが、一つでも除外対象に該当すれば候補地として挙げることはできないか。
事務局	除外対象となる 12 法令については、一つでも該当があれば除外することになる。
会長	その他質問、意見はあるか。 他に意見がないようなので、広域一般廃棄物処理施設建設候補地選定基準については、意見のあった修正箇所を書面協議した上で決定させていただきたい。
事務局	協議事項(2) 広域一般廃棄物処理施設建設候補地 公募要項について、 資料 4 により説明
会長	事務局から説明があったが、質問、意見はあるか。
函南町 厚生部 長	3 ページの公募の期間について、スケジュールを踏まえて開始は 7 月 28 日でよいが、応募者に配慮して 10 月 27 日から 10 月 31 日にして長く期間を取った方がよいのではないか。
会長	公募期間を長くした方がよいと意見があったが、みなさんどうか。
各市町	(同意)
会長	では公募の期限については 10 月 31 日までに修正させていただく。 他に何か意見はあるか。

会長	他に意見がないようなので、続いて協議事項（３）広域一般廃棄物処理施設建設候補地評価項目及び評価基準について、事務局より説明する。
事務局	協議事項（３）広域一般廃棄物処理施設建設候補地評価項目及び評価基準について、 <u>資料５</u> により説明
会長	事務局から説明があったが、質問、意見はあるか。
長泉町 副町長	まず、表のタイトルが「比較評価評価項目(案)」となっているが、そのほかの資料に合わせて「評価項目・評価基準」とするべきである。また、表の左列が「評価項目の大項目・中項目・小項目」となっているのに、表の右列も「評価項目及び評価基準」となっており、わかりにくいので修正した方がいい。 また、ごみ処理施設の整備において、地元合意は非常に重要なポイントになってくる。選定委員会の中で、重みづけ、合意形成の取り方、選定の中での評価をどのようにしていくのかを慎重に議論してほしい。
事務局	表のレイアウトについては、長泉町からの指摘も踏まえ、表のタイトル等を修正し、次回の幹事会で検討したい。
会長	長泉町からの地元の合意形成の状況を重要視する、という意見について、ほかの市町からのご意見はあるか。
熱海市 副市長	他の自治体で経験したが、地元の合意形成が取れなければこの事業は全く進んでいかない。合意形成だけで十数年かかることもあり、令和 18 年度の目標達成も難しくなる。評価基準をもう少し細かくし、意向確認をするだけではなく、意向確認をどのように行ったか、合意形成が取れているかを確認し、重点的に配点を高くした方がいい。
裾野市 副市長	ご意見のあったとおり、地元の合意形成重みづけは必要と考える。 他に 2 点確認したいことがあり、評価基準が二重丸、丸、三角で評価されているが、丸が多いと優先度が高いという考え方になるか。 もう一点は経済性の評価について 6-1 から 6-6 まであり、事業費における影響はばらつきがあると思われるが、単純に丸の数だけで重みづけを判断するのかということを確認したい。
事務局	二重丸、丸の数によって単純に評価が上がるということではなく、項目ごとに重みづけを行う予定になっている。これから重みづけの配点案は検討していく。 経済性の項目について、財政的な部分は課題になってくる。評価項目が細かく分かれるが、どういう配点になるか、全体のバランスを見ながら検討していく。
函南町 厚生部 長	2 ページの「自然環境の保全」について、函南町で民間の企業がメガソーラー事業を行った際に環境アセスメントに時間を要した経緯がある。関心の高い方も多い分野になるので慎重に進めていきたい。

会長	評価項目については、地元の合意形成が取れていること、経済性、自然環境の保全に重きを置くことを協議会の意見として選定委員会に要望するということでいいか。
各市町	(同意)
会長	予定していた協議事項は全て終了したが、何か意見はあるか。
裾野市 副市長	次回の協議会で、中継施設の設置の可能性等、並行して検討していかなければいけない事項について幹事会でどのように協議が進んでいるか報告してほしい。
事務局	4. その他 今後の流れについてご説明する。 本日の協議で、選定基準と公募要項の修正が行われることになった。修正内容については、今後書面による協議をお願いしたい。 書面協議後、決定した選定基準、公募要項をもとに、公募を実施する市町は、決裁の手続きを進め、公募開始となる7月28日に、同時にホームページなどで公表を行う。それと併せて、公有地等からの抽出についても、選定基準に基づいて、各市町で抽出作業を進めていく。 評価項目、評価基準については、9月4日に開催される第2回建設候補地選定委員会で検討を行うが、事前に幹事会で協議、調整を進めていくのでご協力をお願いしたい。 5. 閉会